

1. 17についての出前授業 感想

わたしは、1.17について三好さんから出前授業を受けて、実際に被害があり、経験した人だからこ
ろ分かることを資料と一緒に知りました。神戸新聞社の建て物に被害がありながらも現場に行かなくてはならない記者とそれでも新聞を発行する人達の熱意がありました。災害で

例え休みようになっても、他の新聞社と協力し、発行していたそうです。自分が普段当たり前のように読んでいる新聞は多くの取材や情報集めなどたくさんの人達の手によって作られていると知りました。

1. 17 についての出前授業 感想

じしんを体験した三好さんにしか分からない、大切な
お話を聞くことができ良かったと思います。

三好さんはみんなに、分かりやすく説明したり、質問

とかをしてくれてじしんのことを知らないことまで教えてくれた

ので良かったです。

1. 17 についての出前授業 感想

授業をうけて、地震のこわさを知ることができました。今の地震でビルや家がくずれてしまったり、家がくずれて、火事になって人が亡くなってしまったり聞いて、言葉を失うほど、こわいと思いました。

このことで、地震に備えるのではなく、心の準備が必要だと思いました。

1. 17 についての出前授業 感想

阪神・淡路大震災での神戸新聞
社の状況や、淡路島での被害
など、神戸新聞社の毎日発行
の危機の出来事などを聞かせて
もらいました。

1. 17についての出前授業 感想

ぼくは、阪神淡路大しん災がおきて、ひかい
をうける人が多くて、そういうことをなくしたく
てもなくせないのだから、たくさんをして、もしかしたらう
くるかもしれない。そういうことをこの授業でわか
て、せなした人もいるから、17を忘れないであらうと思いました。

1. 17 についての出前授業 感想

分かったことは、このことを、忘れずに、伝えてい

くことです。理由は、このことを忘れてしまったら、

たくさんの方がまきこまれたりしたのに、「そうなんだ」

で終わってしまったら、ダメだと思ってしまうのを、もとにも必ず

のに協力した人たちにも感謝しなければいけない

からです。

1. 17 についての出前授業 感想

事故の出来事でみんな忘れて
いるから覚えてほしいです。

1. 17 についての出前授業 感想

ぼくは、出前授業を受けていて

何度も「災害はあいを、もしかしたら今にで

も来るかもしれない」とずと思ってきました。今で

は地震が20年後くらいに大きいのが来る

と分かっていてもひなげできないと思うと

かなしくなっています。

1. 17 についての出前授業 感想

阪神・淡路大震災のことを経験して

いないと聞けない話がたくさんあって、

地震は怖いなと思いました。ひごろ

から備えることが大それたんだなと思っ

ました。

1. 17 についての出前授業 感想

南海トラフは、17とおなじぐら
いあるとおっしゃっていたので、南
海トラフがおきても17の話しのだ
おりにたいさくとかしていれば、しゅ
が、ちよとして減ると思いました。

1. 17 についての出前授業 感想

みよしさんは神木兼にえらばれ
ているとおもってそのりゆうはみよしさんは
じしてがよくなるにろをもたすけられたか
らです。

みよしさんはすーごくしんぶんきしやにむ
いてると思います

1. 17 についての出前授業 感想

三好さん自身が実際に体験した事も
話してくださったので分かりやすかった
です。新聞を作るため毎日、四人
が会社にとまっているという事を聞いて
て新聞作りは大変なんだと思いました。

1. 17 についての出前授業 感想

三好さん トリジシンのはなしをしてくださってありがとうございます。
ございます。じっさいにたいけんした三好さんではなければ
きけませんでしたとくにのりているのはじしんで小学校が
うたっていたやつで、いままでずっと長いあいだついできたんだと
とわかりました。さいがいの2つとかおきづがさせてくれる
レポートでした。またきてほしいです。次は森と山とかの
はなしとかおききたいです。ばんきょうになりました。

1. 17 についての出前授業 感想

毎日新聞を出し続けて来た三好さんが来て、一時的に災害で悲しいことありまして、でもおそろしいことがあったと云えられました。また同じようにならないようにみんなが災害に備えようと思いました。

1. 17についての出前授業 感想

くわしく伝えてくださり、
17はこうゆう危険なことがある
ってんがななとをり、てください、
ありがとうございます。また
会えるときがあったらよくお願いし

1. 17 についての出前授業 感想

地しんが来たり、火事が起こると、すぐ現場に行、て写真を撮る。という事を聞いて本当に大変なんだと分かりました。

1. 17についての出前授業 感想

1.17は今年で27年目になるけど

今でもおそれないし、6434人の

人がたふくなくなったから七くなくなった人の

分も、生きないと、思いました。

1. 17 についての出前授業 感想

まず、素敵な体験さしていただき
てうれしいし、じしんの勉強をして、
じしんはなめたらあかんっていう
のがよく分かったし、じしんでせなつた
人、一人一人の重みがすごく伝わった。

1. 17 についての出前授業 感想

ぼくは、1、17で何がおこった
のか、こうべ新聞がどんだけ
大へんだったかなどいろいろ
知れてよかったです。

1. 17 についての出前授業 感想

わたしは、土也しんでなくなった人が火事などでも

なくな、ていたと言うことがわかりました。わたしたち

が、このことをわすれずにいて次いつくるかわからない

大きな土也しんに備えるのが大セカたんだなあと言

うことがわかりました。

1. 17 についての出前授業 感想

じしんとかいつくるか分らない
いたで物とかガラスには
気をつけてこれ以上死亡者
と行方不明者はふえて
ほしくないって思いました。

1. 17 についての出前授業 感想

地震が起きると火事がおきて

時には、人の命をうばうとゆうことを

ひきました。

1. 17についての出前授業 感想

社会見学でも、阪神淡路大しん災がすごく大きなゆ

れだったことがわかったけど1.17についての出前授

業で、阪神大しん災と勝手に名前を言い変えて淡

路島がしんげん地で40人ぐらいの人がなくなったのに

そのことはわすれてはいけないことだと思います。

1. 17 についての出前授業 感想

いだんはきけないきょうふにヒカツリまた
死者がすゞ多かたり、火え不明者が
いたりすごくいやなことく勞したことがあ
ると思います。そのいやとはなくせなか
らそえをすることは大事ヒ分りました。燃や